

# 最終講義のお知らせ

## 法学部

入野田 眞右 教授

日時 12月18日(水) 15時

場所 6102号室

演題 「ある人権思想について」



入野田眞右教授略歴

〈専攻〉ドイツ語

一九六三年三月 早稲田大学大学院

文学研究科独文学専修博士課程退

学

一九七一年四月 中央大学法学部助

教授

一九七五年四月 中央大学法学部教

授

二〇〇〇年四月～二〇〇三年三月

人文科学研究所長

相馬 久康 教授

日時 12月14日(土) 15時

場所 8208号室

演題 「二つの獣のしるし  
—ヴィーヘルトと泰淳—」



相馬久康教授略歴

〈専攻〉ドイツ語

一九五八年三月 東京大学大学院人

文系独語独文学課程修士課程修了

一九六四年四月 中央大学法学部専

任講師

一九六七年四月 中央大学法学部助

教授

一九七三年四月 中央大学法学部教

授

外間 寛 教授

日時 1月9日(木) 11時

場所 8208号室

演題 「橋本公巨先生と行政手続  
法」



外間寛教授略歴

〈専攻〉行政法

一九六〇年三月 東京大学大学院公

法専門課程博士課程単位取得満期

退学

一九六一年四月 中央大学法学部専

任講師

一九六二年四月 中央大学法学部助

教授

一九六八年四月 中央大学法学部教

授

一九八四年十一月～一九八七年十一

月 日本比較法研究所長

一九八七年十一月～一九九一年十月

法学部長

一九九三年十一月～一九九九年十一

月 学長

法

一九九三年五月～一九九七年五月  
選任評議員

## 経済学部

齋藤 優 教授

日時 1月9日(木) 16時35分

場所 8303号室

演題 「『知』の創造メカニズム  
を考える」



齋藤優教授略歴

〈専攻〉世界経済論・国際開発論

一九五八年三月 中央大学経済学部

卒業

一九六三年三月 中央大学大学院経

済学研究科博士課程単位取得満期

退学

一九六二年四月 東洋大学経済学部

助手

一九六四年四月 東洋大学経済学部

専任講師

一九六七年四月 中央大学経済学部

専任講師

一九六八年四月 中央大学経済学部

助教

一九七三年四月 中央大学経済学部

教授

一九六一年三月 東京大学大学院社

会科学研究科応用経済学博士課程

単位取得満期退学

一九六一年四月～一九六二年三月

東京大学大学院外国人研究生

一九六三年四月～一九六四年三月

立正大学経済学部専任講師

一九六四年四月～一九七一年三月

立正大学経済学部助教

一九六六年十月 経済学博士学位取

得(東京大学)

一九七一年四月～一九七三年三月

立正大学経済学部教授

一九七三年四月～

中央大学商学部教授

一九八五年一月 Columbia

University 教養学部卒業

一九八五年～一九八八年

Columbia University 客員研究員

一九九七年九月～一九九八年七月

北京大學経済学院客員教授

二〇〇〇年九月～

北京大學経済学院客員教授

前田 重朗 教授

日時 12月18日(水) 9時20分

場所 8304号教室



前田重朗教授略歴

〈専攻〉商業論・流通論

一九五六年三月 中央大学商学部卒

業

一九五八年三月 中央大学大学院商

学研究科商学専攻修士課程修了(商

学修士)

一九五九年四月～一九六二年三月

中央大学商学部助手

一九六一年三月 中央大学大学院商

学研究科商学専攻博士課程単位取得

退学

一九六二年四月～一九六三年三月

中央大学商学部専任講師

一九六三年四月～一九七四年三月

中央大学商学部助教

一九七四年四月～

中央大学商学教授

一九八〇年四月～一九八一年三月

中央大学学生部長

一九九一年四月～一九九四年三月

中央大学企業研究所所長

## 理工学部

伊理 正夫 教授

日時 2月1日(土) 15時30分

場所 5533号室

演題 「数理・情報・システムに

ついての回想」



伊理正夫教授略歴

〈専攻〉数理工学・情報システム工

学

一九五五年三月 東京大学工学部応

用物理学科(数理工学専修コース)

卒業

一九六〇年三月 東京大学大学院数

物系研究科応用物理学専門課程博

士課程修了[工学博士]

一九六〇年四月 九州大学工学部通

信工学科助手

## 商学部

呉 天降 教授

日時 12月16日(月) 13時20分

場所 8304号教室

演題 「1980年代以降の諸外

国の対米投資」



呉 天降教授略歴

〈専攻〉アメリカ経済・世界経済・

証券市場

一九五三年三月 Far Eastern

University (フィリピン、ブラジル)

文学部卒業

一九五六年三月 東京大学大学院社

会科学研究科応用経済学修士課程

修了(経済学修士)

一九六〇年十二月 九州大学工学部  
通信工学科助教

一九六二年十月 東京大学工学部計  
数工学科助教

一九七三年四月 東京大学工学部計  
数工学科教授

一九九三年四月 中央大学理工学部  
情報工学科教授

一九八七年四月～一九八九年三月  
東京大学工学部長

一九八九年四月～一九九一年三月  
東京大学総長特別補佐(副学長)

一九九五年五月～一九九九年五月  
中央大学評議員

一九九六年四月～二〇〇二年三月  
中央大学理工学研究所所長

一九九一年十月 西安電子科技大学  
(中国)名誉教授

一九九三年五月 東京大学名誉教授

### 文学部

佐野 雅彦 教授

日時 12月17日(火) 15時～

場所 3355教室

演題 W・Mサッカーの『ヘン  
リー・エズモンド』をめぐる



佐野雅彦教授略歴

〈専攻〉 英米文学

一九五六年三月 東京大学文学部英  
吉利文学科卒業

一九五九年三月 東京大学大学院人  
文学部研究科英語英文学専攻修士  
課程修了

一九五九年四月 東京大学文学部助  
手

一九六二年四月 中央大学文学部専  
任講師

一九六五年四月 中央大学文学部助  
教授

一九七四年四月 中央大学文学部教  
授

峰岸 純夫 教授

日時 12月16日(月) 16時35分～  
18時05分

場所 3114教室

演題 中世災害・戦乱の社会史(ま  
とめ)



峰岸純夫教授略歴

〈専攻〉 日本史学

一九六一年三月 慶應義塾大学大学  
院文学研究科史学専攻修士課程修  
了

一九六六年四月 慶應義塾志木高等  
学校教諭

一九七一年四月 宇都宮大学教育学  
部専任講師

一九七三年四月 宇都宮大学教育学  
部助教授

一九七五年四月 東京都立大学人文  
学部助教授

一九八二年十月 東京都立大学人文  
学部教授

一九八九年四月 東京都立大学附属

高等学校長

一九九一年四月 東京都立大学評議  
員

一九九三年四月 東京都立大学附属  
図書館長

堀尾 輝久 教授

日時 2月8日(土) 16時00分～  
18時00分

場所 駿河台記念館520号室

演題 地球時代の教育課題―平  
和・人権・共生の文化を―



堀尾輝久教授略歴

〈専攻〉 教育学

一九五五年三月 東京大学法学部政  
治コース卒業

一九五七年三月 東京大学大学院人  
文学部研究科教育学専攻修士課程  
修了

一九六二年三月 東京大学大学院人  
文学部研究科教育学専攻博士課程  
修了

一九八九年四月 東京都立大学附属

一九六二年四月 東京大学教育学部  
専任講師

一九六五年四月 東京大学教養学部  
助教授

一九七八年十月～一九九三年三月  
東京大学教育学部教授

一九八八年四月～一九九〇年三月  
東京大学教育学部学部長

一九九四年三月～ 中央大学文学部  
教授

### 総合政策学部

島村 高嘉教授

日時 1月8日(水) 13時20分～  
14時50分

場所 8307号室

演題 「セントラル・バンキング  
の本質」



〈専攻〉金融理論と金融政策

島村高嘉教授略歴

一九五五年三月 一橋大学経済学部

卒業

一九八五年九月 日本銀行国庫局長

一九八七年七月 日本銀行退職

一九八七年七月 防衛大学校教授

一九九五年四月 中央大学総合政策  
学部教授

黒川 剛 教授

日時 1月6日(月) 13時20分～  
14時50分

場所 8302号室

演題 「ドイツ宰相論—私の出  
会った政治家たち」



黒川剛教授略歴

〈専攻〉対外政策決定論

東京大学教養学部教養学科、ハン  
ブルク大学哲学部に学んだのち外  
務省入省

在デュッセルドルフ総領事、在ク  
ウェイト大使、在オーストリア大  
使を経て

一九九六年四月 中央大学総合政策

学部教授

日野 幹雄 教授

日時 1月7日(火) 13時20分～  
14時50分

場所 11410号室

演題 「文明のダイナミクス」  
—ある試み—



日野幹雄教授略歴

〈専攻〉流体力学、水文・水資源工学、  
都市環境工学、コンピュータ・  
シミュレーション

一九五五年三月 東京大学工学部卒  
業

一九六〇年三月 財電力中央研究所

一九六七年三月 東京工業大学

一九九三年三月 中央大学総合政策  
学部

山口 秀夫 教授

日時 1月7日(火) 11時00分～  
12時30分

場所 11420号室

演題 「一ジャーナリストのみた  
総合政策—情報をいかに選択する  
か」



山口秀夫教授略歴

〈専攻〉比較メディア論

一九五七年三月 東京大学教育学部  
卒業

NHKに入る 鹿児島、下関、高  
松放送局、国際局、放送文化研究  
所勤務を経て

一九九五年四月 中央大学総合政策  
学部教授